



PADI Enriched Air Diver Course Quick Review

氏名 _____

指示：選択肢の中から最も良いと思われる答えを選んでください

1. 酸素限界やコンピューターが表示する無減圧時間に近づいてしまった場合は：
☐ a. コンピューターが表示するより長い無減圧時間を示す深度まで浮上し、浅い、またはより浅い深度に留まる
☐ b. 急速に浮上し、ダイビングを中止する
☐ c. コンピューターを見ながら、限界内で浮上する
☐ d. 上記のどれでもない
2. 酸素分圧の許容限界は _____ ata / bar
3. 酸素曝露（露出）限界を超えることの重要な危険性は、
中枢神経系のケイレンして溺れることによる致命的な事故である
☐ a. 正しい
☐ b. 間違い
4. あなたが酸素中毒の症状を経験した場合は
☐ a. 自分で決めた深度まで浮上する
☐ b. 10分より短い時間ならダイビングを続けてもよい
☐ c. 決められた速度（1分間に30メートル／100フィート）で浮上する
☐ d. ダイビングを中止し、すぐに通常の浮上する
5. エンリッチド・エアのタンクを使用する前に、そのタンクを使用するダイバーが
酸素割合の分析を確認しなければならない
☐ a. 正しい
☐ b. 間違い
6. エンリッチド・エア・コンピューターで潜る場合に当てはまるのは以下です
（あてはまるものすべてを選択してください）：
☐ a. 限界の範囲内でとどまり、控えめにダイビングする
☐ b. その混合比での最大深度を理解して、二次的な警告のみ、
ダイブ・コンピューターの警告に依存する
☐ c. それぞれのダイバーが各自コンピューターを持つ
☐ d. 上記のすべて

7. ダイバーが水中でケイレンに襲われたら、あなたは
- ☐ a. マウスピースを口にくわえているなら、そのまま確保する
 - ☐ b. 事故者を水面に連れて行き、呼吸をチェックする
 - ☐ c. 事故者をボートまたは岸に運ぶ
 - ☐ d. 上記のすべて
8. お使いのコンピューターのスクロールモード、もしくは他のディスプレイ、PADIエンリッチド・エア・ダイバー・マニュアルに紹介されているテーブルを使う場合に気をつけることは：
- ☐ a. ブレンドされた酸素量
 - ☐ b. 40メートル／130フィート以内の停止
 - ☐ c. 1.4を超えない最大深度
 - ☐ d. 上記のすべて
9. 中枢神経系酸素中毒で起こるケイレンの徴候の前に起こるのは：
- ☐ a. 視覚障害
 - ☐ b. 四肢や関節の痛み
 - ☐ c. 胸焼け
 - ☐ d. 上記のすべて
10. エンリッチド・エアをタンクに充填するときに考慮すべき2つの項目は、火災／爆発の危険性と
- ☐ a. 混合比の正確性である
 - ☐ b. 最大深度の調整である
 - ☐ c. 分析のための適正器材である
 - ☐ d. ダイブサイトへのタンクの輸送である

生徒声明文：

私が間違えた問題はすべて説明を受け、間違えたところを理解しました

生徒署名 _____ 日付 _____